

認知症のリハビリテーション

2月の「みのり会」では、当院で実施している認知症のリハビリテーションについて、中谷課長よりお話がありました。

- A. 認知症のリハビリテーションについて
- B. 認知症のリハビリの種類
- C. 当院におけるリハビリテーション

みのり会報

編集者
発行所
小川陽久

北九州市門司区畑三五五
門司松ヶ江病院
患者家族会担当

A 認知症のリハビリテーションについて

- **リハビリテーションとは**
認知症の治療は、一般的に薬物療法と作業療法を組み合わせで行います。
- **効果的なリハビリのポイント**
リハビリを効果的に行うポイントは、「体を動かす」「考える」「心の満足」をできる限り同時に取り入れることです。
- **リハビリを行う上での注意点**
無理強いしてストレスを与えないこと、家族や介護者が常に本人を尊重する気持ちを持つことが大切です。

B 認知症リハビリの種類

- **音楽療法**
音楽を聴くだけの「受動的音楽療法」と、自ら歌を歌ったり、楽器を演奏したりする「能動的音楽療法」があります。
- **リアリティオリエンテーション**
「現実見当識訓練」と訳され、初期段階の認知症に有効です。日常の会話やコミュニケーションの中で行います。グループ内でスタッフが進行役を務め、それぞれの基本的情報（名前・日時・場所）などを提供する方法です。
- **回想法の効果として**
昔のことを思い出そうとしたり、他者と「話す」「聞く」といったコミュニケーションを図ったりすることで自然と記憶力や集中力などが使われ、脳が活性化されます。
- **美術療法**
絵画や折り紙、粘土細工などを作る

C 当院におけるリハビリテーション

○病棟のリハビリテーション(作業療法プログラム)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	学習療法 他動運動	創作活動 風船バレー	学習療法 他動運動	創作活動 書道 風船バレー	かるた 他動運動	創作活動 風船バレー
	嚥下体操	嚥下体操	嚥下体操	嚥下体操	嚥下体操	嚥下体操
午後	音楽療法	ボウリング	身体的レク	いきいき体操	言語連想 ゲーム	音楽療法 ゲーム
	歩行訓練	歩行訓練	歩行訓練	歩行訓練	歩行訓練	歩行訓練
	風船バレー 歌体操	他動運動 カラオケ 喫茶外出	風船バレー 歌体操	他動運動 カラオケ	風船バレー 歌体操	他動運動 カラオケ 喫茶外出





一病棟 藤原 億子

ひな祭り演芸会に参加しました。

演芸会の日、雨が降っていて少し肌寒かったのですが、一病棟の皆さんと、話をしながら楽しい気持ちで体育館まで行きま

した。演芸会が始まり、私達一病棟は、「翼を下さい」と、「上を向いて歩こう」の曲でコーラスをしました。二曲とも知っている歌だったので元氣よく唄えました。

それから、「花束を君に」の曲でダンスをしました。

ピンクやオレンジ、黄色の花紙で作った花束を持って踊っていると、「皆さんで一生懸命に花束を作ったなあ。」と思い出して嬉しい気持ちになり、最後まで張り切って踊りました。

今回も、演芸会に楽しい気持ちで参加出来て良かったです。

二病棟 橋 弥幸

ひな祭り演芸会が開催されました。

司会者の紹介後、練習の時にはすらすら言えたセリフですが、頭が真っ白になって忘れてしまいました。前を見ると大勢の人が舞台を注目しているのがわかって、ますます何を言ったらいいかわからなくて困ってしまいました。すると、その様子を見かねたのでしよう、隣に立っていた相方の西村さんが背中を軽くさすってくれたので、何とかセリフを噛みながらも言うことができました。司会は演芸会のプログラムを読み上げるだけだから、最初と最後の挨拶の言葉を覚えておけば、出来るだろうと思っていたのですが、多くの人の前に立つと普段と違うことに気がつきました。

そして、自分たちの出し物はプログラム9番、2病棟のコーラスでは、沢山の練習をしたので、自分が司会のとくにできなかつた観客を見ると、練習ができました。この時に思ったのは練習は裏切らない。司会の練習ももつとやっておけば良かったと後悔しました。皆さんのお蔭で何とか司会を終わらせることができました。



二病棟 中川 順

当日は雨が降っていて、体育館に行く迄に少しぬれてしまつた。

最初に誕生会があった。丁度自分の誕生月だったので、舞台上がり、ハッピーバースデーの誕生カードをもらえた事が、とてもうれしかった。

二病棟の演芸では、配役はなかつたけど、ラストのタンポポになる所に出て黄色の花を振れて楽しかった。

コーラスは、「春よ来い」と「ドレミの歌」の二曲を唄った。特に「ドレミの歌」は、テンポ

が良かったので気持ちが楽しくなった。

ひな祭り演芸会に出られて本当に良かった。

三病棟 左藤 佳恵

当日は、生憎の雨でしたが、体育館でひな祭り演芸会が行われました。

3病棟はコーラスで「四季の歌」と「チェリー」を唄いました。少数精鋭でのぞみました。チェリーの歌詞はとても良くて、唄っていて、じんわりしました。「皆さんにも届いているといいな」と思いました。

ダンスはキャンディーズの「春一番」を踊りました。春らしく桜を持って踊りました。最後は、ユニークな発想でキャンディーズを作った背中にお

って皆さんに披露しました。明るい曲でとても楽しかったです。どの演目も創意工夫がされていて見ていて飽きませんでした。2病棟の「春よ来い」の迷い立ち止まる時、の歌詞は、今の自分と重ね合わせてしまいました。「君に花束を」のダンスも素敵でした。デイケアのダンスは、すごく練習したんだろうと思っ

ていて楽しかったです。最後に、名誉院長先生が「生きがいは、自らつくりだすもの」

とおっしゃってました。いつでも希望を持って前へ歩いていこうと思えました。ほんとうにありがとうございました。

三病棟 松 林 美登里

病棟で桜を作ったり、踊りを教えてくれる男の人がいて、私も桜を作りました。色を塗って手を入れられる様にひもをつけました。

当日、体育館に行き、コーラスとダンスに車椅子で参加しました。ステージの前に連れて行かれたけれど、恥ずかしいとは思いませんでした。もともと私は日本舞踊を小さい頃に習っていたので、踊る事は好きです。私の車椅子の横でずっと一緒に唄ったり、踊ったりしてくれて男の人がおもしろく、優しくかったので、私も楽しい時間を一緒に過ごす事が出来ました。他の病棟のコーラスも懐かしい曲があり、一緒に口ずさんで本当に楽しい時間をもてました。



三病棟 正 光 裕 幸

はじめに、車イスボランテアに行った。患者さんを誘導する際大変だったが、母の顔を思い出しながら頑張った。スタッフが入り口へ誘導したり、イスを補充したり頑張っていた。車イスの患者さんの人数は多かったが、協力して無事やりきることができた。

演芸会が始まると、まず誕生日会があった。祝ってもらい、皆喜んでいた。次に断煙賞があった。色々な花の写真を一生懸命選び、とても嬉しそうだった。

病棟ダンス「花束を君に」は、とても良いダンスだった。デイケアの「赤いスイートピー」は、とても盛り上がっていた。2病棟の仮装は、花の命の大切さを知った。3病棟のコーラス、ダンスは練習の成果が出たと思う。作り物、練習と大変だったが、病棟全体で協力して良い演奏になった。春一番のダンスは、春にふさわしく、歌詞の内容に思いを込めてダンスをする事ができた。老健やOWのリズム体操は明るく元気な体操だった。2Wのコーラス「ドレミの歌」はとてもまとまりがあり、盛り上がっていた。デイケアのダンス「微笑み」は楽しいダンス

だった。終了後の片付けは、看護師の皆様が協力して行っていた。

全体を通して、作り物も立派で歌やダンスも良く、練習の成果が出ていたと思う。3病棟も一生懸命練習して、個人的にも百点満点のコーラス、ダンスをする事ができたと思う。

とても楽しい演芸会に参加する事ができたので、感謝しています。

〇病棟 前 田 詔 子

私は、唄ったり踊ったりする事が苦手で、見る事は大好きなんです。舞台の上で「春よこい」のリズム体操をするの聞いたときは、びっくりしました。もともと気が小さい私は、不安で一杯でしたが、たくさんの人との参加だったのでなんとか体操をする事ができました。

ピンクの花紙で作った花かんむりも、とてもかわいかったです。「仲間っていいもんだなあ」と、心があたたまる一日でした。



〇病棟 松 尾 アサ子

病棟の活動の中で、「春よこい」の歌に合わせ、リズム体操の練習をしていました。看護師さんより、「演芸会があるので参加してみませんか」と言われて、ドキッとしましたが心よく引き受けました。花かんむりを頭につけて、童心にかえり、うれしい気持ちになりました。当日舞台上上がった時は緊張もしましたが、日頃の練習の成果も出た様で、しっかり体操する事ができました。手足を動かす事の大切さを感じられました。楽しい一日でした。



一病棟 中村勝年

僕は、ダイケアバスに乗せてもらってお花見をしました。去年のお花見では、桜の花が全く咲いていなかっただったので、すごく残念な気持ちでした。

だから、「今年は、美しい桜の花を見たい。」と願っていました。そうしたら、玉泉寺に行くまでや到着してからも桜の花が満開だったの、とても嬉しくなりました。一緒にバスに乗っていた皆さんも「桜が満開で、きれいだね、今日来て良かったね。」と言っていました。

僕の目には、桜の木の周囲が桜色に染まって見えました。そんな美しい景色を見ることが

出来て、お花見バスツアーに参加して良かったと思います。



一病棟 中谷和正

僕は普段、外出することが少ないので、お花見に行く前から楽しみにしていました。

去年お花見に行った時は、桜の花が咲いてなかったの、「今年こそは、きれいな桜の花が見られたらいい。」と期待していました。玉泉寺に到着すると、桜の花が満開でした。

所々では、桜の花びらが風に吹かれて散っていて、きれいな桜ふぶきだなあと思いました。その花ふぶきを見てみると、ふと坂本冬美が唄っている『夜桜お七』のさくら、さくら、花ふぶきという歌詞が頭に浮かびました。

それ程、美しい桜の花でした。僕は、お花見ツアーに参加出来て良かったです。そして、これからも色々な行事に参加して楽しみたいと思います。

二病棟 松崎信子

ダイケアバスに乗って玉泉寺の方へ桜を見に行きました。天候も良く当日は最高の花見日和でした。青い空、満開の桜、美しい桜の花を見ているとなんとなく心が満たされました。

日本はアメリカの湖畔に三千本の染井吉野を寄贈して、今満開の桜を咲かせていると言う事です。西ドイツにも染井吉野を寄贈していると、ニュースで言っていました。

世界中に桜の花が咲き平和が来ると皆が幸福で一杯になるのではないのでしょうか。文豪ユーゴーは『海よりも広いものがある。それは空、空よりも広いものが人の心だ』と著書に書いています。

その心が満たされ、争いのない平和な世界が訪れる、そんな事を思い浮かべながら桜を眺めていると気持ちが暖かく満たされました。





一病棟 越智秀雄

開院祭で一病棟は、ぜんざいのお店をしました。

僕は、ぜんざいをお客さんに渡すウエイターの係をしました。

ウエイターをする時に気を付けた事は、笑顔で「ありがとうございます」「いらっしゃいませ」と声をかける事でした。

一番最初のお客さんに、ぜんざいの器を渡す時は緊張しましたが、笑顔であいさつが出来て嬉しくなり、やる気が出て最後まで頑張れました。

ひたすら一生懸命に動いていたら、職員さんから「全部売れました」と言われて、思わず「やっ」と、叫びたくなりました。そして、僕がお昼に食べたのはカレーですが、よく動いてお腹が減っていたので、格別においし

く感じられて嬉しかったです。それから、祇園太鼓や、おやじ Flavors のパフォーマンスも楽しかったです。

僕にとって、開院祭は充実した良い日になりました。

一病棟 大野末男

僕が、今年の開院祭に参加して一番印象に残っているのは、祇園太鼓です。太鼓を叩く人達の格好が良く、迫力もあったからです。いつまでも見ていたいと思うほど見ごたえがありました。

そして、楽しみにしていたのはお昼ご飯でした。前日から食べるものを考えていました。実際に食べたのは、チャンポンとたこ焼で、とてもおいしかったです。食後に、コーヒーも飲んで幸せな気持ちになりました。

また、僕達一病棟は「ぜんざい」のお店をしました。お客さんが沢山来てくれて、ぜんざいが全部売れるように願っていたら、時間内に売れて安心しました。

今回の開院祭は、目で楽しめておいしい物も食べられた、とても嬉しい一日でした。

二病棟 肥生松子

四月二十九日、朝からさわやかな風が吹きわたり、絶好のお祭りの日となりました。

カレー、プリン、コーヒー、ぜん

ざいのお店が並びました。運動場には、テーブルが持ち出され、それぞれのテーブルで食事をいただきました。まるでその様は、大家族が一緒に仲良く食事をしている様でした。私も、大好きなぜんざいを食べ、その一員に加わりました。

カレー店で、私は盛り付けを手伝いました。スプーンとナプキンをプレートに並べる作業です。開店直後は、行列ができ、セットするのが間に合わない程の売れゆきでした。その後私は休憩をいただいて、場内を廻りました。お隣のプリン亭は、もう完売していました。私のお目当ての一品だったので残念でした。また、たこ焼が、前評判の一位でした。そのうわさ通り一番に完売でした。これも、私の食べられたなかつた一品で悔しさの残る思いをしました。

会場には、立派なやぐらが組み立てられ、勇壮な祇園太鼓を見る事ができました。ひびき渡る太鼓の音に私は感動しました。三、四才の小さな男の子がハッピを着て、豆しほりのハチマキをしめてもらい、太鼓を叩いていたのが、とても印象に残りました。後々の後継者になるのだろうと頼もしく思いました。来年の開院祭はどんなパフォーマンスが見られるか今から楽しみです。

二病棟 米光 裕

カレーの店長になったので、ちよつと緊張しましたが、本番になると、あまりあがらず店の宣伝をする事が出来ました。コーラを飲むかと思いましたが、禁止されていたので、飲みませんでした。踊りや、いろいろな企画があつて、面白かったです。

中川先生が来て、太鼓を叩いていたので、僕も飛び入りで参加して、太鼓を叩きました。すると中川先生から「いいぞ」と言ってもらえたので嬉しかったです。

「チャンポンを食べようかなあ。」と思っていました。体重が増えるので、止めました。コーラもチャンポンも無かつたけど、開院祭を楽しむ事が出来ました。大先生のお話も、ためになつてよかったです。



開院祭は見ているだけで楽しい事が一杯あって、良かったと思えました。

三病棟 吉田 早苗

当日は、とても天気が良く、最高のお祭り日和となりました。

どの店舗も看板やのれんを作り開店準備をしています。

イベントもいろいろあり、中でも、オヤジフレーザーという中年のバンドのダンスがとても楽しく、自然と体がリズムを取って他のお客様も、一緒に踊ったりしていました。私も参加したいなあーと思いましたが、自分のお店での仕事と持病の腰痛の為、手真似でリズムを取るのが一杯でした。

ぜんざいの出来が今一だった事と、楽しみにしていたアイスクリームが販売されなかった事が少し残念に思いますが、無事、終えることが出来て、本当によかったと思います。皆様おつかれ様でした。楽しい一日をありがとうございました。

〇病棟 嶋田 貞信

病院のお祭りと聞いて、前日よりウキウキしていました。

たくさん家族も来られて、病棟内はとてにぎやかでした。あわただしく看護師さん達が準備していたのが、日頃のない事だったので、大変だなあーと思っていました。おかげで思い出に残る開院祭になりました。

カレーも、とてもおいしかったです。

「ぜんざい、ぜんざい」と何回も言っていたら看護師さんが買って来てくれました。とてもおいしかったです。

楽しい一日でした。

〇病棟 前田 詔子

当日は、とてもお天気が良く外に出ると、やぐらや、いろいろな店舗が出ていて、びっくりしました。私達はジュースの担当で、その中で店長をしました。昔は店を経営していたので、お客さんの呼び込みは自信がありました。

「買って買って、おいしいジュースよ」と言って全部売ることができました。お昼に食べたカレーも、とてもおいしく、家族もたくさん来てくれて、皆でにぎわいました。久しぶりに大きな声を出して、張り切った想い出に残る一日でした。



三病棟 諸藤 百合子

大きな声で呼び込みをしました。たくさんの方が来てくれました。牛とじ丼は、とてもおいしかったです。

三病棟 坂口 祥子

牛とじ丼のご飯が少なくて感じましたが、味は良かったです。姪二人が両親と来たのですが、ぜんざいの中の『あられ』を見て、「何故、あられ? (白玉ではないことに疑問)」と嘆いていました。

三病棟 松尾 健一

副店長をしましたが、役割的には力不足だったように思えます。舞台上上がったけれど声が出ませんでした。牛とじ丼がとてもおいしかったです。



今年度から医療法人松和会の職員となった皆さんです。職種は違いますが、職員一同、患者様、ご家族の皆様のお役に立てればという思いで頑張っていきます。よろしくお願いします。

お知らせ

7月30日(月) 3分半スピーチ
8月24日(金) 納涼祭

編集後記

第57回開院祭が晴天の中、患者様及びご家族の皆様のご参加、ご協力をいただき、開催する事ができました。ありがとうございます。

9月は会報の発行のみとさせていただきますのでご了承ください。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。



紙面掲載のお名前は、ご本人様了承の上掲載させて頂きました。